

2013年12月4日

報道関係者各位

大成有楽不動産株式会社
京浜急行電鉄株式会社
菱重エステート株式会社
株式会社長谷工コーポレーション
ナイス株式会社

総戸数553戸のビッグプロジェクト供給第1号街区
「オーベルグランディオ横浜鶴見 アリーナテラス」
2013年12月7日(土)より第1期販売開始

大成有楽不動産株式会社、京浜急行電鉄株式会社、菱重エステート株式会社、株式会社長谷工コーポレーション、ナイス株式会社の5社は、「オーベルグランディオ横浜鶴見」(横浜市鶴見区・総戸数553戸)の供給第1号街区となる「アリーナテラス」(180戸)の販売を2013年12月7日(土)より開始いたします。

オーベルグランディオ横浜鶴見は、駅徒歩7分という利便性の高い立地にありながら、全3街区合計で総開発面積2万㎡超、総戸数553戸というビッグプロジェクトであり、「人と地域で緑をつなぐ共創の住まい」をコンセプトとして、次のような特徴を有しています。



<オーベルグランディオ横浜鶴見の主な特徴>

1. 土地の歴史を継承し、緑でつながるランドスケープデザイン
2. 3街区をつなぎ入居者間の良好なコミュニティ形成を図る「共同コミュニティ委員会」の設置
3. 地域の団体や企業と共に交流の輪を広げる「マチトモ」プロジェクト

1. 土地の歴史を継承し、緑でつながるランドスケープデザイン

鶴見地区は古くから東海道の要所として繁栄した歴史ある街です。旧東海道の隣接する本物件においては、その土地の歴史と、地域の豊かさを継承しつつも、新しい風景として美しく豊かであることを目指したランドスケープデザインを採用しています。

◆ 既存樹を含む多くの緑に囲まれた敷地

旧東海道の並木道から敷地内へ緑のつながりを持たせるために、敷地周辺や街区のコーナースペースに、多くの緑を配置。地域に愛されてきた風景を残すために、敷地内の既存樹も保存しています。



<アリーナテラス及びブリーズテラス外観完成予想CG>



<現地既存樹(2012年10月撮影)>
※既存樹でないものも一部含まれています。

◆ 緑に調和する7階建ての建物と外観タイル

本物件は、建物の高さを7階建てに抑えることで、街の景観に溶け込みやすい外観としています。また、アースカラーをベースとしたナチュラルかつ都会的な外観デザインを基調としつつ、3街区それぞれのランドスケープテーマに合わせて異なる外観タイルを採用。周囲の豊かな緑と調和した全体的に統一感のある外観を保ちつつ、街区ごとの個性を出したデザインとしています。



<アリーナテラス外観完成予想CG>

2. 3街区をつなぎ入居者間の良好なコミュニティ形成を図る「共同コミュニティ委員会」の設置

本物件では、入居者間の良好なコミュニティ形成を図ることを目的に、街区ごとに組成される管理組合をつなぐ「共同コミュニティ委員会」を設置する予定です。

その活動内容としては、入居者全体のためのイベント実施の他に、災害時の管理組合間の相互協力や、周辺地域との連携なども検討しています。また、本物件は街区間の交流を深めるために、各街区にある共用施設を入居者が相互に利用できる仕組みを採用しています。この施設の相互利用に関する使用方法等の協議についても「共同コミュニティ委員会」で行われる予定です。



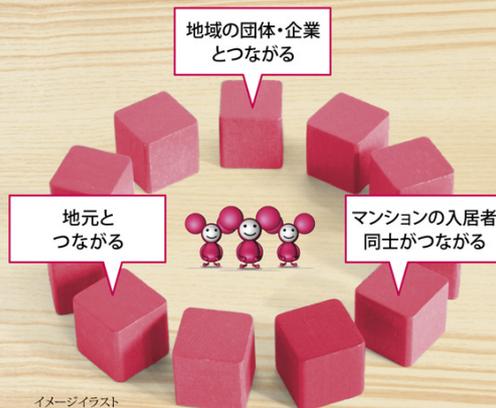
<共用施設イメージイラスト>

3. 地域の団体や企業と共に交流の輪を広げる「マチトモ」プロジェクト

マチトモ

マチを育むトモになろう。

住まいだけでなく、マンション全体、そして周囲の街とつながることで、暮らしの楽しさはもっと増えていきます。ご入居後の生活をさらに豊かに育んでいくため、「マチトモ」という新しいコミュニティ支援プログラムを導入。子育てサークルの活動を楽しんだり、地域や企業のイベントに参加したりと、親子や家族、隣人との輪がどんどん広がる暮らしを楽しめます。



これまでの集合住宅におけるコミュニティ形成は入居者のみを対象とし、また多くが子育てファミリー世帯を対象としたものでした。本物件においては、入居者間交流に加えて、地域との交流や多世代間の交流を促進させる取り組みを企画しました。

新しいコミュニティ支援プログラム「マチトモ」プロジェクトでは、これまでの集合住宅にはなかった「交流の輪を、入居者に地域に都市に広げ、ともにコミュニティを育むこと」をテーマに、地域の団体・企業と共に、新しい子育て支援・交流支援ならびに多世代交流を実現することを目指しています。

<「マチトモ」プロジェクトの内容>

① マンションの入居者同士がつながる

入居者同士の交流の輪を広げるために、「七夕飾り」「ハロウィンパーティー」「クリスマスイベント」などの季節の催し、新鮮な野菜を購入できる「マルシェ」、絵本の読み聞かせなどをする「親子広場」などの各種イベントをマンション内で開催していきます。



<イベントイメージ> ※イベント内容は予定です。変更になる場合があります。イベントにより参加費が必要な場合があります。

② 地域や地域の団体・企業とつながる「行く⇄来る」双方向プログラム

本物件においては、交流の場をマンション内だけでなくマンションの外にも広げる活動である「行く⇄来る」双方向プログラムを採用しています。周辺地域にゆかりのある企業や大学の協力を得て、本物件の入居者が地域の良さを体験する機会を増やし、地域への愛着を育みやすい環境を提供します。

■「行く」プログラムの主な内容（マンション外で実施）

企業や大学など多様な団体の施設・拠点がある鶴見地区の特性を活かし、工場見学やスポーツ観戦などを通じて交流を育む場をマンションの外へと促します。

団体・企業名	内容
京浜急行電鉄株式会社	車両工場の見学や車両との記念撮影など
麒麟ビール株式会社	「麒麟横浜ビアビレッジ」の特別ツアー
株式会社ポーネルド	キドキド川崎店でマンション入居者を対象としたイベント
森永製菓株式会社	小学校新一年生と保護者を対象とした森永製菓鶴見工場の見学
東京ガス株式会社	東京ガスキッチンランド川崎でのハーブを使った料理教室
株式会社横浜DeNAベイスターズ	マンション入居者を対象とした「プロ野球観戦ツアー」

■「来る」プログラムの主な内容（マンション内で実施）

大規模マンションならではの充実した共用施設を利用して、子どもを対象とした遊びのプログラムから、子どもとシニア世代が交流できるプログラムまで幅広く実施します。

団体・企業名	内容
横浜国立大学 安藤研究室・園田研究室	子育て世代の親子に向けて、シニア世代が「読み聞かせ」をするなど、多世代交流のきっかけの場を産学連携で提供
株式会社ポーネルド	キドキドのプレイリーダーによる親子や友達との遊び体験
東京ガス株式会社	バルコニーで楽しめるハーブの寄せ植え講座
株式会社横浜DeNAベイスターズ	DeNAベイスターズのマスコットとオフィシャルチアチームによるイベント



<「マチトモ」プロジェクト協賛企業>
※掲載の写真は参考写真です。

■ 「オーベルグランディオ横浜鶴見 アリーナテラス」 第1期販売概要

販売戸数 : 102戸
 販売価格 : 3,820万円～6,020万円
 専有面積 : 66.49㎡～82.68㎡
 登録受付期間 : 2013年12月7日(土)～12月14日(土)

■ 「オーベルグランディオ横浜鶴見 アリーナテラス」 物件概要

所在地	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央二丁目1586-2他(地番)
交通	JR京浜東北線・鶴見線「鶴見」駅徒歩7分、京浜急行線「京急鶴見」駅徒歩8分
総戸数	180戸
住戸専有面積	66.49㎡～82.68㎡
間取り	3LDK・4LDK
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上7階建
竣工日	2014年10月下旬(予定)
入居時期	2014年11月下旬(予定)
売主	大成有楽不動産株式会社、京浜急行電鉄株式会社、菱重エステート株式会社 株式会社長谷工コーポレーション、ナイス株式会社
施工	株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	大成有楽不動産株式会社・株式会社長谷工コミュニティ

■ 「オーベルグランディオ横浜鶴見」 現地・マンションギャラリー



《リリースに関するお問合せ先》
 大成有楽不動産株式会社 社長室 経営企画部 広報室 荒木淳伸・小林志織
 TEL 03-3567-9415
 E-mail : press-cc@yuraku.taisei.co.jp

《「オーベルグランディオ横浜鶴見」の販売に関するお問合せ先》
 「オーベルグランディオ横浜鶴見」マンションギャラリー
 TEL 0120-553-263
 [営業時間]平日 11:00～18:00、土日祝 10:00～18:00 [定休日]毎週火・水曜日(祝祭日を除く)